

[指定管理者総合評価シート]

指定管理者総合評価シート

施設の概要

| | | |
|-------|--|---------|
| 施設名 | 常総市児童クラブ（水海道小 A・B・C・D、三妻 A・B、大花羽、豊岡小 A・B、絹西小 A・B・C、菅生小、岡田小 A・B・C、石下小 A・B・C、豊田小、飯沼小 A・B、玉小） 計11施設 23単位 | |
| 指定管理者 | 株式会社明日葉 | |
| 指定期間 | 2023年度 ~ 2027年度 | 2023年度分 |

管理運営実績データ ※別紙資料と写真もご参照ください。

| 項目 | 目標・計画等 | 実績 | 原因・指示・勧告等 |
|------|---|--|---|
| イベント | <p>○工作 ①季節に合わせた工作を、友人と楽しみながら協力しあって取り組むことで協調性を育む。</p> <p>②子どもが親しみやすいデザインや、制作手順を簡略化することで、児童自ら意欲的に参加しやすい環境作りを行う。</p> <p>○読み聞かせ ・登場人物の感情や行動を通じて、豊かな情操の育成を図る。</p> <p>○イベント ・前年度と同様、外部講師を招いてのイベントは最小限で実施。 2023年度は指導員手動で企画、自身の趣味や嗜好をイベント化し、やりがいを見出す。 クラブ全体が一丸となるイベントを多数開催し、昨年と同様、自社職員講師によるイベントも開催。</p> | <p>○定期事業 172回 （工作、読み聞かせ：2事業） ※上記回数は工作のみで、読み聞かせは基本的に毎日実施。</p> <p>○特別事業 54回 ドッジボール大会、リレー大会、ボーリング大会、輪投げ大会、モルック大会、夏祭り、水風船、ヨーヨー釣り大会、なぞなぞ大会、ハロウィンイベント、凧揚げ、ビンゴ大会、釣り大会、卒業生を送る会、コープデリオンライン見学、リーフスポーツ（バルーン、フリスビー等）：16事業</p> <p>○恒例の「社内ぬりえコンテスト」に応募。作品を完成させた達成感や、優秀作品入賞により自信に繋げることができた。</p> <p>合計実施回数 226回 合計実施事業数 18事業</p> | <p>○2024年度は、引き続き感染症対策を維持しつつ、例年開催が厳しかった外部講師を招いてのイベントを開催したいと考えている。 外部からの講師を招くことで、子どもたちが児童クラブ特有の経験をしながらかつた充実した時間を過ごすための環境作りに努めていく。</p> |

| | | | |
|-------------------|--|---|---|
| <p>支援員育成</p> | <p>○各クラブの施設長が育成目標を定め、全職員が同じ方向を見て運営できるよう職員育成をおこなう。</p> <p>○社内大学制度を最大限活用し、「日本の子育てを支える人財の育成」をスローガンとしながら、未経験からでも指導員としての基礎を学べる環境を整備する。</p> <p>○総括責任者、常総事務所職員が各クラブを巡回し、適宜指導をおこなう。</p> | <p>○「おやつ提供時の注意点」や「怪我や危機管理」の研修を実施し、児童の命を守るための知識を学ぶ機会を設けた。結果として食品事故や大きな怪我が発生することもなく、安全な児童クラブ運営を行うことができた。リアルタイムでの参加が出来なかった職員には録画形式で研修動画を視聴することで参加率を高めた。</p> <p>○総括責任者、常総事務所職員が定期的にクラブを巡回し、業務に関する指導や聞き取り調査をおこなった。業務の中で不安点や壁にぶつかった際は、解決に繋がるよう相談対応やヒアリングをおこなった。</p> <p>○全施設の責任者が参加する「月例会議」にて怪我やトラブル事案を共有し、全体で再発防止に努めた。</p> <p>研修実施回数 22回 ※研修内容に関しては「活動報告書」内に記載。</p> | <p>○職員には地域の宝である子どもたちをお預かりすることの重要性と責任を伝え、常に自己研鑽に努めることを求めている。子供たちの心身の健やかな成長を促す場として適切な環境維持に努める。</p> <p>また、学生職員の卒業など、入れ替わりがあった際にも利用者にご心配をおかけしないよう、短期的に指導員としての基礎知識を身に着けられるよう育成をおこなう。</p> |
| <p>アンケートの実施状況</p> | <p>○前年度と比較して、児童クラブ利用者が増加傾向にある。児童が親と離れている間も、今まで以上に安心して過ごせる運営を目指し、多様なご意見やご要望を募るようにする。</p> <p>○アンケートを紙媒体からFormsによるオンライン対応に一本化する。回答の気軽さと、匿名性、個人情報保護の観点から安全性も高く、利用者様の負担軽減と多様な意見を収集できるようにする。</p> | <p>○児童クラブの活動について 「よい」 91.4% 「よくない」 8.6%</p> <p>○指導員のお子さんへの指導や対応について 「よい」 92.5% 「よくない」 7.5%</p> <p>○おやつの内容について 「よい」 93.1% 「よくない」 6.9% など ※11クラブ平均数値(%)</p> | <p>○現場職員の児童への適切な関わりや迅速な対応が、ご利用者様への信頼感に繋がりがり今回も全体的に高評価を得ることができた。</p> <p>また、各施設の課題を明確化する貴重なご意見を頂いたことで、保育の質の更なる向上を目指していきたい。</p> <p>○おやつの内容について、約90%以上の高評価を得ることができた。衛生管理を徹底し、アレルギーや栄養面を都度考慮しながら、今後も安全なおやつを提供を継続していきたい。</p> <p>物価高騰もあり、提供するおやつの単価も上がっているが、満足度の高いメニューを組めるよう創意工夫をおこなう。</p> |

| | | | |
|-------------|---|---|---|
| <p>安全対策</p> | <p>○緊急時を想定した避難訓練…「火災」「地震」「水害」「不審者対応」を想定した避難訓練を毎月1回実施する。</p> <p>○児童の危険予測、危険回避能力を高められるような様々なケースを想定し、状況に応じた適切な行動を考えさせるようにする。</p> <p>○おやつ提供時に食品の消費期限を児童も確認することを徹底することで、「食の安全」に対する意識を高め、食育に繋げる。</p> <p>○いじめの根絶を目指し、お互いの存在とよさ、様々な文化を認め合える人間関係づくりに取り組む。</p> <p>○新型コロナウイルスを含む感染症対策を強化し、集団感染を防ぐ。</p> | <p>○避難訓練…132回実施</p> <p>全児童クラブで、実態に応じた緊急事態を想定し、避難訓練を毎月1回実施した。「おかしもち」や「いかのおすし」等の標語を周知し、低学年の児童も理解できるように基礎知識を伝えた。実際の訓練では、マンネリ化を防ぐため、想定外の事態や条件を織り込むようにした。</p> <p>○食育の観点から、提供するおやつを組み合わせや量を考慮するとともに、複数の中から自分で選択する機会を提供することで楽しみを増やす。</p> <p>○いじめ防止の取り組みは、予防と適切な対応の両面からのアプローチが必要であるため、こども会議の議題として主体的に考える場を設け、ソーシャルスキルを高めるために、「嬉しい言葉（ふわふわ言葉）」と「悲しい言葉（チクチク言葉）」について教室に掲示した。</p> <p>○感染症対策として、不特定多数が接触する箇所や玩具の消毒を徹底した。発熱がある児童は、離れた場所で休養させ、蔓延防止に努めた。</p> | <p>○常総市においては過去に水害で大きな被害が出たことから、水害の危険性がある児童クラブでは、水害を想定した避難訓練に重点を置いて実施した。災害は常に身近に潜んでいることを理解できるように、被災体験のある職員が実際の状況を語る場を設けた。</p> <p>○食品ロスを減らすために、「賞味期限」と「消費期限」の違いを理解させ、過度に敏感になり過ぎないように配慮したい。</p> <p>○いじめ問題の解決には、早期発見と早期対応が重要なため、学校と情報共有を行い、連携して切れ目のない見守りを続けていく。</p> <p>○児童クラブが安心・安全な場所となるよう、消毒・換気をはじめ衛生管理を徹底して実施した。</p> |
| <p>収支状況</p> | <p>■予算額</p> <p><収入></p> <p>142,034,000円</p> <p>【内訳】</p> <p>指定管理料</p> <p>142,034,000円</p> <p><支出></p> <p>142,034,000円</p> <p>【内訳】</p> <p>人件費</p> <p>120,913,000円</p> <p>事業費</p> <p>9,041,000円</p> <p>管理費</p> <p>12,080,000円</p> | <p>■決算額</p> <p><収入></p> <p>142,034,000円</p> <p>【内訳】</p> <p>指定管理料</p> <p>142,034,000円</p> <p><支出></p> <p>142,034,000円</p> <p>【内訳】</p> <p>人件費</p> <p>113,124,472円</p> <p>事業費</p> <p>8,746,815円</p> <p>管理費</p> <p>20,162,713円</p> | <p>決算額について、予算額に対して人件費は93.5%、事業費96.7%、管理費166.9%となっている。</p> <p>管理費の差異については、長年の課題であった事務作業の効率化を図るために、PC周辺機器を買い揃えることで児童見守りの時間を担保し、良質な保育を提供することができた。</p> |

※管理運営実績データについては、枠の拡張又は別紙を可とする

| 1. 実施体制に関する評価 | | | |
|-----------------|--|-------------|-------------|
| 評価項目 | 評価基準 | 指定管理者 評価 | 施設所管課 評価 |
| 施設管理 | ① 協定書に従い、開館日や開館時間等を遵守しているか | A | A |
| 人員体制 | ② 仕様書等に従った人員（人数、有資格者）を配置しているか | B | B |
| | ③ スタッフのシフトは適正であるか | B | B |
| | ④ 事業計画書に則した内容・頻度で教育・研修を実施しているか | B | B |
| | ⑤ 勤務時間を開所時間の前後に必要な時間を前提として設定しているか | A | A |
| 利用料金 | ⑥ 利用者からの料金徴収や現金管理等が適切に実施されているか | A | A |
| 記録管理 | ⑦ 業務日誌等を適切に作成・保管しているか | A | A |
| | ⑧ 点検、修繕等の履歴を適切に作成・保管しているか | A | A |
| 報告書提出 | ⑨ 協定書等で定められた事業計画書・報告書等は提出しているか | B | B |
| 法令遵守 | ⑩ 関係法令等の規定を遵守し、適正な管理を行っているか | B | B |
| 個人情報保護 | ⑪ 個人情報等の管理は適切か | B | B |
| | ⑫ 個人情報保護に関する規定が整備されているか | A | A |
| | ⑬ 情報漏洩を防止する仕組みや対応策が講じられているか | B | B |
| 情報公開 | ⑭ 情報公開に関する規定が整備されているか | B | B |
| | ⑮ 協定書等に従い、情報を適切に管理しているか | B | B |
| 【総括1】実施体制に関する評価 | | B | |
| 指定管理者の 自己評価 | <p>開館日・開館時間を遵守するために適切な職員配置や緊急事態を想定したバックアッププランを準備することで、年間を通して定められるとおりの日時で児童受け入れをおこなうことができた。</p> <p>使用料の回収に関しては、令和2年度より「口座引き落とし」対応をおこなっており、料金徴収も漸次安定化している。</p> | | |
| 施設所管課の 評価 | <p>職員配置については余裕を持った配置がされており、安全な受け入れ態勢ができていたことを評価する。</p> <p>利用料徴収事務についても概ね滞りなく処理されている。</p> | | |

| 2. サービス等の内容や水準に関する評価 | | | |
|----------------------|--|-------------|-------------|
| 評価項目 | 評価基準 | 指定管理者 評価 | 施設所管課 評価 |
| 利用者対応 | ① 施設の予約や利用等が、公平かつ適切に実施されているか | A | A |
| | ② 言葉遣い、態度、服装等の接遇は適切であるか | B | B |
| 保護者 との連携 | ③ 各種連絡手段を活用して、児童の出欠席、遊びや生活の様子について保護者と情報共有しているか | A | A |
| | ④ 保護者と信頼関係を築き、相談に適切に対応しているか | A | B |
| | ⑤ 保護者との協力関係を構築しているか | A | A |
| 障がいのある 児童への対応 | ⑥ 障がいのある児童の受入方を理解し、可能な限り受入に努めているか | A | A |
| | ⑦ 障がいのある児童の育成支援に当たっての留意点を理解し、育成支援を行っているか | A | A |

| | | | |
|-------------------------|--|---|---|
| 特に配慮を必要とする児童への対応 | ⑧ 児童虐待の早期発見の努力義務があることを理解し、保護者の児童虐待等が疑われる場合には、関係機関と連携し、適切に対応しているか | B | B |
| | ⑨ 特別な支援が必要な児童には、関係機関と連携して適切に支援を行っているか | A | A |
| | ⑩ 特に配慮を必要とする児童への対応に当たっては、プライバシーの保護や秘密保持に留意しているか | A | A |
| 市・学校及び関係機関との連携 | ⑪ 情報交換や情報共有等、市との連携を図っているか | A | A |
| | ⑫ 情報交換や情報共有、学校施設の利用等、学校との連携を図っているか | A | A |
| | ⑬ 情報交換や情報共有等、保育所・幼稚園等との連携を図っているか | A | A |
| | ⑭ 地域組織や児童に関わる関係機関等との連携を図っているか | B | B |
| 利用案内 利用状況 | ⑮ 利用方法をわかりやすく説明できる仕組みが構築されているか | A | A |
| | ⑯ 施設の利用者数は市の期待(又は事業計画書に定めた目標)に沿っているか | B | A |
| 環境への配慮 | ⑰ 省エネルギー、省資源等環境への配慮がなされているか(節電、グリーン製品購入等) | B | B |
| 要望及び苦情への対応 | ⑱ 苦情や要望等に対し迅速かつ適切に対応しているか | A | A |
| | ⑲ 苦情や要望等に対する処理体制は整えられているか | B | B |
| 利用者意見の反映 | ⑳ 利用者からの意見や要望等について、可能なものは反映させる仕組みはあるか | A | A |
| 維持管理 | ㉑ 施設、設備の保守管理(点検・修繕)、定期清掃を計画的に実施しているか | B | B |
| | ㉒ 日常の清掃、保安、警備は適切に実施しているか | B | B |
| | ㉓ 台帳等の記録により備品が適切に保管されているか | B | B |
| | ㉔ 市と指定管理者の備品が明確に区別されているか | A | A |
| | ㉕ 必要な修繕を適切に行い、市に報告しているか | A | A |
| 【総括2】 サービス等の内容や水準に関する評価 | | B | |
| 指定管理者の自己評価 | <p>・ 特別な支援が必要な児童に対しては最善の支援をおこなうために保護者や関係機関と打ち合わせを綿密におこなっている。日頃の様子や経過を報告するために都度ケース会議を実施、具体的な支援方針を定めることで、適正な支援を実施しており、保護者からも感謝のお言葉を頂戴している。</p> <p>・ 関係機関との連携としては常総市役所を介して学校や保育園等の関係機関とコンタクトをとった。新入生入所前には保育園等とやり取りし、児童クラブ利用児童の特性把握とアレルギー情報を確認することで、安全性を高めた受け入れをおこなうことができた。各小学校とは適宜支援のために必要な情報共有をおこなうことで、心身の健全な育成を図るための足掛かりとし、より利用者に寄り添った支援ができたと振り返る。</p> <p>・ 利用者からの意見をくみ取るために利用者満足度調査を定期開催。職員の対応面や各種サービス(お弁当・おやつ・イベント内容)についてのヒアリングをおこない、改善点を炙り出して誰もが利用したくなる施設とするために運営面を日々ブラッシュアップしている。</p> <p>・ 児童クラブの利用方法はガイドブック兼ルールブックである「児童クラブのしおり」を配布することで基本的な案内を周知。また、あらゆる相談窓口として市内児童クラブを管理する常総事務所の連絡先を掲載、各種問い合わせをお受けすることで保護者の不安解消に努めることができた。</p> | | |

| | |
|--------------|--|
| 施設所管課の 評価 | 小学校との連携を図り、早期の問題発見解決に取り組んでいただいた。また、アンケート結果から見て取れるとおり、指導員に対する評価が概ね良好であることから、日ごろの受け入れを通して、児童や保護者との信頼関係が築けていると推察する。 支援員育成のための職員研修会を複数回実施し、資質向上に努めていることを評価する。 |
|--------------|--|

| 3. 施設及び設備、衛生管理及び安全対策に関する評価 | | | |
|------------------------------|--|-------------|-------------|
| 評価項目 | 評価基準 | 指定管理者 評価 | 施設所管課 評価 |
| 衛生管理 | ① 日常の衛生管理を適切に行うとともに、感染症の発生時における対応方針を予め定めているか | A | A |
| 事故やケガの 防止と対応 | ② 事故やケガを防止するための対策を講じるとともに、事故やケガ発生時における対応方針を予め定めているか | A | A |
| 防災及び 防犯対策 | ③ 防災や防犯に備えた対策・訓練等を日ごろから行っており、災害等の発生時における対応方針を予め定めているか | B | B |
| 来所及び帰宅 時の安全確保 | ④ 関係者・関係機関と連携して、来所及び帰宅時に子どもの安全を確保しているか | A | A |
| 【総括3】施設及び設備、衛生管理及び安全対策に関する評価 | | A | |
| 指定管理者の 自己評価 | 社内マニュアル「危機管理マニュアル」「応急処置対応マニュアル」「感染症対策ガイドライン」を基盤とし、施設的环境に応じてケガ防止対応策を講じている。特に固定遊具などには身体能力を考慮した年齢制限を設けることでケガの発生率を下げる工夫をおこなう。 様々な事象を想定した避難訓練を月に一回以上実施し、災害時の恐ろしさや命を守るための行動を児童に伝えることを目的としている。訓練時には避難時間の計測をおこない、概ね目指す避難時間内での避難ができています。 | | |
| 施設所管課の 評価 | 地域の実情に合わせた避難訓練等の実施や、職員に対する積極的な研修会の実施、各クラブに緊急事態用の備品を配置するなど、安全な児童クラブ運営がなされるよう努めている。 | | |

| 4. 収支等に関する評価 | | | |
|----------------|---|-------------|-------------|
| 評価項目 | 評価基準 | 指定管理者 評価 | 施設所管課 評価 |
| 経理事務 | ① 指定管理に関する経費と団体の経費を区別して、適正に管理しているか | B | B |
| | ② 専用の口座、帳簿等を備え、適正に経理処理を行っているか | A | A |
| | ③ 料金徴収、減免、還付の手続きは適切に処理していたか | A | A |
| 予算執行 | ④ 収支計画書に則し、適正に予算を執行していたか | B | B |
| | ⑤ 収支計画と事業計画の整合はとれていたか | B | B |
| 予算削減 | ⑥ 経費削減に向けた取組を積極的に実施したか | B | B |
| 【総括4】収支等に関する評価 | | B | |
| 指定管理者の 自己評価 | 使用料の徴収について、滞納が発生した場合にも督促状の発行やご自宅までお伺いすることで期日遅れはあるものの取りこぼしなく回収することができた。 人件費と事業費に関しては概ね収支計画書に沿った運用ができたが、令和6年度以降はより精度を高めて適切かつ妥当な予算執行に努める。 | | |

| | |
|--------------|---|
| 施設所管課の 評価 | 利用料金の徴収については若干の支払い遅れは見られたものの、概ね問題なく徴収できていたことを評価する。 引き続き適切な予算執行をお願いしたい。 |
|--------------|---|

| | |
|----------------------|---|
| 【総合評価】 1～4の総括による総合評価 | B |
|----------------------|---|

| | |
|--------|---|
| 第三者の意見 | <p>●運営面について</p> <ul style="list-style-type: none"> ・安全対策がきちんとなされ、安全安心な場所になっている。これからも継続してほしい。 ・小学校との必要な情報の共有ができています。小学校の生徒指導主事との連携など、さらなる双方向の連携を願いたい。 ・特別な支援が必要な児童の受け入れについては、ケース会議などを開き、全体で支援方法を考え取り組んでいて、最善の支援を進めている様子に安心した。ケース会議に小学校の特別支援コーディネーターの参加も含めて進めていければと考える。 ・おやつをえらべるようにするなどの工夫は、楽しみを増やすこととしてとても良い。 ・支援員育成の取り組みで、児童の命を守るための研修機会を設け、結果として事故や大きな怪我が発生することもなく、安全な児童クラブ運営ができたという評価に安心した。 ・安全対策に「AED 設置」の検討をお願いしたい。 ・アレルギーと食についても、エピペン所持者の確認や対策も必要に応じて、措置を講じて欲しい。 ・管理、体制等の整備の拡充をお願いしたい。安心して児童をあずけられる体制がある事で、保護者の就労状況の促進につなげる。その為にも、幼稚園・保育園・こども園との連携も拡充させる。 <p>●指導員について</p> <ul style="list-style-type: none"> ・保護者からのアンケートについて、指導員の方々がしっかりと対応されている。 ・全体的に良好な支援・指導が行われていることが確認できた。 ・指導案も事細かに生活に添って立案され、理想的で感心した。 <p>●その他</p> <ul style="list-style-type: none"> ・子ども達が興味をもてる活動を行っていると感じた。 ・環境面での要望について、行政とも連携してできるだけ早期の改善をお願いしたい。児童の安全安心が保護者の信頼につながる。 ・水海道小児童クラブの門の鍵について、防犯上、心配な点があると聞く。対策をしっかりと行って欲しい。 ・子を預ける側としては安全安心に過ごして欲しいと第一に思っている。 ・今後、時代や環境における学童のあり方は変動するものもあると思うので、気がかりである。 |
|--------|---|